

目的 社会教育委員は社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言するため、社会教育に関する諸計画を立案し、定時または臨時に会議を開き教育委員会の諮問に応じてこれに対して意見を述べ、必要な調査研究を行なうこと。

福島県社会教育委員名簿

氏名	職名	摘要(代表名)
平山千代美	会津若松市立鶴城小学校長	小学校長代表
菱沼儀	平市立平第一中学校長	中学校長代表
片岡五郎	県立福島農蚕高等学校長	高等学校長代表
佐々木督	県公連会長	公民館代表
菅野八千代	県婦連会長	社会教育関係団体代表
細頼章	県連青会長	〃
勝又克伊	県青協常任顧問	〃
伊藤善二	福島第一小学校PTA会長	〃
石幡吉左衛門	県議会厚生文教常任委員長	学識経験者
佐々木荘治	田村郡三春町長	〃
力丸剛	市町村教育長協議会長	〃
平井博	福島大学々芸学部長	〃
今泉正顕	郡山青年会議所専務理事	〃
谷昌恒	棚倉堀川愛生園長	〃
佐藤タマ	福島市社会教育委員	〃

2 福島県文化財専門委員

根拠法規 文化財保護法。福島県文化財専門委員設置に関する条例(昭27年条例第76号)

目的 文化財保護法及び福島県文化財保護条例に規定する文化財の保存及び活用に関し、教育委員の諮問に答え、または意見を具申し、及びこのために必要な調査研究を行なう。

氏名	専門	住所
二瓶清	建造物、彫刻、工芸品、考古	喜多方市関柴町上高領1143
岩越二郎	史跡、考古、工芸品	白河市会津町37の5
渡辺晴雄	史跡、考古	相馬郡小高町耳谷字表7
山口弥一郎	無形文化財、民教資料	東京都武蔵野市境5の1243 亜細亜大学構内
五十嵐由吉	天然記念物(植物)	福島市入江町18
三本杉己代治	天然記念物(地質、鉱物)	伊達郡伊達町字南堀12
岩崎敏夫	無形文化財、民俗資料	相馬市小泉字根岸424
吉岡邦二	天然記念物(植物)	仙台市小田原一年甫上15の92
菊治貴晴	彫刻、書跡、絵画	福島市森合西養山10の7
草野和夫	建造物(民家)	郡山市字町東78

3 福島県産業教育審議会委員

根拠法規 産業教育振興法(昭和26年6月11日、法律第288号)第10条および福島県産業教育審議会委員の定数に関する条例(昭和26年12月22日条例第88号)による。

目的 産業教育がわが国の産業経済の発展および国民生活の向上の基礎であることにかんがみ、教育基本法 の精神にのっとり産業教育を通じて勤労に対する正しい信念を確立し、産業技術を習得させるとともにくふう創造の能力を養い、もって経済自立に貢献する有為な国民を育成するため、産業教育の振興を図ることを目的とする。